

②ペットとの共生によるヘルスケア研究会

名称	②ペットとの共生によるヘルスケア研究会		
目的	1. ペットとの共生が人のヘルスケアにもたらす効用の研究 2. 新たなペット市場の創造と飼育頭数の増加		
課題	1. ペットとの共生がヘルケアにもたらす効用についての学術的な裏付けの確保 2. 日本や諸外国の「ペットとの共生によるヘルスケア」に関する論文・データの整理		
代表者	役職名	氏名	法人名・役職
	部会長	未定	
	副部会長	未定	
達成内容	1. ペットの共生が人のヘルスケアに与える効用の学術的裏付けの研究 2. ペットとの共生が子供の情操教育に与える効用の学術的裏付けの研究		
成果物	1. ペットを飼育が高齢者のヘルスケアに与える効用の研究・発表 2. 高齢者のペット飼育をサポートするボランティア組織の構築 3. ペットの飼育が子供の情操教育に与える効用の研究・発表 4. 子供のいる世帯のペット飼育を推進するボランティア組織の構築		
活動内容 方 法	1. 高齢者とペットとの共生研究 動物と高齢者が暮らすメリットについて、高齢者の犬・猫飼育者募り、ボランティア支援のもと、その影響について研究活動を行う。 2. 子供とペットとの情操教育研究 ペットを飼っていない世帯（子供有）を対象に、各団体・機関や地方行政等の支援協力を得て「シェアドッグスクール」（案）を開催、子供の情操面の向上とペット市場の創造を目指す。		
部会開催と スケジュール	1. 原則的に月 1 回研究部会を開催 2. 緊急対応課題の場合、会長判断のより随時開催		
運営方法と ルール	議事録作成者及び連絡担当者：小林由里子 ・研究会への代理出席は可とする ・研究会への途中参加は可とする		
備考			